

平成26年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人浪越学園
日本指圧専門学校
学校関係者評価委員会

日本指圧専門学校・学校関係者評価委員会は「平成26年度日本指圧専門学校の自己評価」に対して下記のとおり学校関係者評価を実施したので報告致します。

平成26年度 学校関係者委員会（平成26年10月20日開催）

I 学校関係者評価委員

鈴木啓太（ウェブデザイナー、指圧業）
小野悠一（指圧治療院長）
田中 功（出張指圧経営）
立部正則（日本指圧協会会員、指圧業）
中野善光（指圧治療院長）
田中恵一（飲食業大黒屋経営）

II 事務局職員

黒沢純一 高橋雄輔 金子泰隆 渡邊和雄 岡村文夫 佐野雅博 岡本泰明
増田正二

Ⅲ 平成26年度自己評価に対する学校関係者評価

事務局より数項目ごとに、自己評価内容について説明を行ない、順次、委員から評価、意見、疑義等が出された。

<評価項目>	<関係者評価>	<評価に対する学校の対応>
教育理念・目標・育成人材像等 学校運営	<p>国際化の進展により日本古来の武道が注目されてきている、指圧も日本独特のものであり短期研修などで旅行会社とタイアップすることを検討してはどうか。</p> <p>競合するライバル校との比較は行っているか、また関係者へのアプローチはどうか。</p> <p>変化が激しく、流動性の中で長期計画ではなく3年ぐらいを見据えた中期的アプローチを考えてはどうか、他校はどうか。</p> <p>学校訪問は何を目指しているか、</p> <p>資格を取っても現実には厳しい、国への働きかけを行ない資格者の身分保障的なものをお願いしたい。</p> <p>ホームページなどで資格への関心を高め、資格の強みを発信してほしい。</p> <p>情報公開について「しっかりやっている」や「何をやっているか」を評価してもよいではないか。</p>	<p>適宜ヨーロッパを中心としてセミナー等をおこなっているが広報的な部分で難しい点がある、また資格の問題もありカルチャー的ものは出来ないと考えている。</p> <p>国際交流の対策として検討してゆきたい。</p> <p>教員の中で横の連絡もありある程度は比較できている、他校の特色も採り入れさらに差別化を図りたい一学校訪問を実施する等積極的に進めたい。</p> <p>長期計画策定は難しいが、中期計画を見直す中で運営方針を見直してゆきたい。</p> <p>訪問先の学校へ資格をとればどのような仕事ができるかなどの情報提供を行なっている。</p> <p>業界全体の問題であり学校レベルでは難しい、学校協会など関係団体の力を借りながら取り組みをしてゆきたい。</p>

教育活動・学修成果

インターシップについての自己評価は問題だ、ボランティアなどの関わりでどう理解すればよいか。
いろいろ世の中で、より実務に近い場で体験できることは大切な授業になる。

3年生の実技は大切な機会である、指圧を業となすに当たって インターシップの場で実際に患者に触れるのは良いことではないか。

教育課程編成委員会で課題として出ているか。無資格者が低価格で行なえて学校ができないのはどうか、免許証が不当に扱われている。

人に触れなくとも、いろいろな現場を見る機会があってもよいのではないか。

就職率について、開業、病院、施設など個別の%をだすことは可能か。

希望先別の割合も把握してはどうか。

授業に位置づけることは困難である、課外活動で教員の監督下でボランティアを行なうことは可能であるが、カリキュラムに入れることは出来ないと考える

臨床実習を教員の管理の下に行っている行政の指導もあり資格がない者が触れることは無理である。

法令の問題がある。教員の指導の下で行うことはできる。学校協会など高いレベルの問題であり、現状、法令の範囲内でしか行えない。

学生支援・教育環境

大学などでは聴講生等の制度がある、卒業後に授業を受ける機会があるとよいのではないか。

科目にもよるが、若干名でも受け入れれば収入増にもつながると思うがどうか。

教室の広さから30数名が限界であり、卒業生を受け入れることは難しい。

現在、国試不合格者に聴講する場を設けている。

学生の募集と受入れ

財務

法令等の遵守

社会貢献・地域貢献

国際交流

オープンキャンパス実施の現状を聞かせてほしい。

高校への情報提供はどうか。

オープンキャンパスを評価項目7-1に加えたらどうか。

受験生獲得と指圧のため行なっている、定員30名で模擬授業や指圧体験を行なっている、10月25日にも実施予定している。3月～4月先のものも提供してきた、本年度から始めた事業でありスタートが遅れた感は否めない。特に高校生向けは早い時期から進路指導がなされているのが分かった。検討する。

平成26年10月20日

日本指圧専門学校 事務局